

北海道から世界へ



ほっかいどうのほんもの
株式会社 北海道MDブランド研究協会

創業理念

株式会社北海道MDブランド研究協会は、
台湾やドバイをはじめとし世界のお客様に
特に選んだほんものの北海道産品と観光情報を
お届けし北海道と世界の人々や経済の交流の絆を深めます。



●会社の目的

- 1 北海道の優秀商材を、台湾やドバイなど世界消費市場のプレミアム市場に適合する商品群(MD)を現地小売業と協力して形成し、販売企画を立案し実売の支援、ブランドの維持管理を行う。
- 2 この販売に必要な物流技術や販売促進技術の調査研究をおこない北海道優秀商材の世界市場における販売拡大に資する。
- 3 日本の消費市場に適合する相手国商材を調査し、日本の販路に乗せる支援を行い北海道と相手国との持続的な互恵関係形成に資する。

●MDブランドの意味とマークの役割

MDは“商品化政策”的意味です。
北海道の優秀商材を相手国の需要に適合するよう改善し商品群“北海道特選”を形成します。



株北海道MDブランド研究協会が認定した商品群にこのブランドマークをつけて海外消費市場で北海道特選商品の定着を図ります。

事業内容

1 商品企画開発とMDブランド管理

相手国需要(品質、性能、価格、供給時期)に適合する北海道特選商品を道内メーカー、生産団体、物流通関業、相手国小売と協力して企画開発する。さらに開発した商品群をMDブランド“北海道特選”として管理する。



2 現地店頭における販売促進企画と実施

相手国の生活習慣や食文化、年間の季節歳時、流行現象などを調査し、企画商品セルアウト促進のためのSPイベントや店頭推奨販売、ディスプレイを企画実施する。

3 現地販売員訓練や日本人管理要員の派遣

北海道の商品背景を理解して、現地のお客様に解説できる店頭接客要員トレーニングとマニュアルの作成。日本人管理スタッフの派遣。

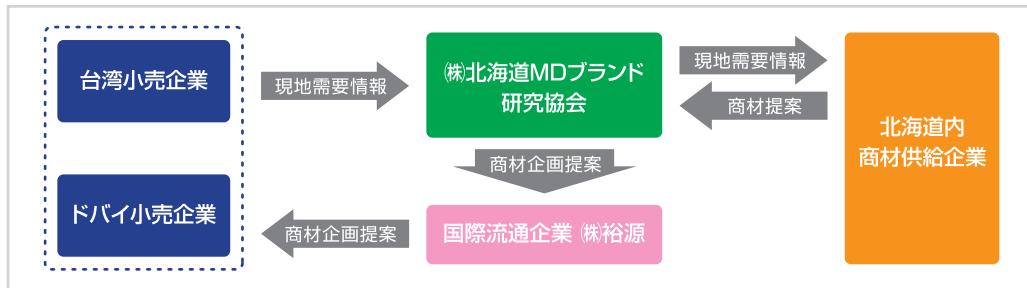
4 調査受託

小売販路調査受託 物流技術調査受託 販売実験調査受託

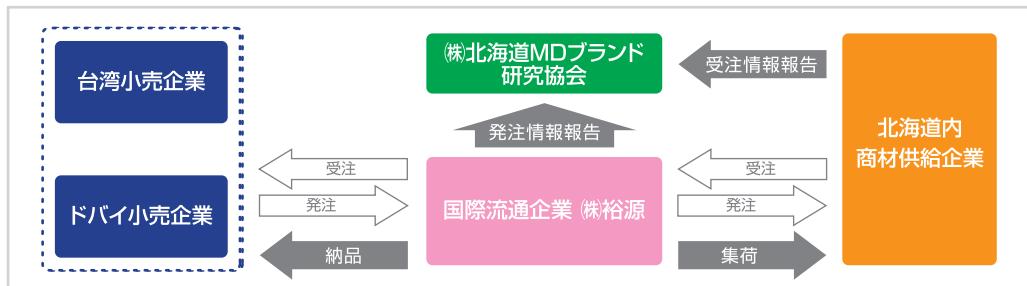
5 販促助成企画受託

店頭販売助成を受託

商品企画と提案の流れ



受発注と物の流れ



会社概要

- 設立 2007年6月21日
- 資本金 600万円
- 主要株主 (株)ノヴェロ (株)自然農園
(株)一印旭川魚卸売市場 三葉製菓(株)

● 役員

- 代表取締役 馬渕 悟 (北海道東海大学教授)
- 役員 田島 雅史 (novello代表取締役社長)
- 役員 花輪 和明 (自然農園常務)
- 役員 信濃 和正 (一印 取締役業務開発部長)
- 役員 小梨 敦子 (SPSupport代表)
- 監査役 成田 知也 (novello取締役管理本部部長)

● 主な協力先

- 裕源グループ、リツカールトン・ドバイ、ドバイ日系レストランチェーン、JTB北海道、ドーコン、YG物流、ナラサキスタックス、耕人舎



まぶち さとる
馬渕 悟

昭和23年4月27日

専門は文化人類学、文化や社会組織の観点から、北海道東海大学着任以降、道内市町村の総合計画、観光計画、生涯学習計画、条例等の策定に関わる。また、地域開発や観光開発などの研究会などにも関わっている。

平成16年5月より、文化交流の視点から北海道物産の台湾輸出に取り組み、同年9月より平成17年12月までに、米、タマネギ、カボチャ等の農産品や農産加工品、ホタテ、イクラ、カズノコ等の海産物および水産加工品等を、約8千万円輸出している。

国際デジタル絵本学会会長。道内市町村の民話のデジタル絵本化も行っている。



ほっかいどうのほんもの
株式会社 北海道MDブランド研究協会
〒060-0052 北海道札幌市中央区南2条東3丁目10 novello 4F
電話(011)281-7132 FAX(011)281-7133